わかれみち
辰巳ヨシヒロ
婦人科
医院
13町目
踏切注意
4009
13

昭和10年6月10日、大阪市に生れる。大阪府立豊中高校卒。デビュー作「さそり」('70・2月号)。代表作「てっぺん〇次」。現在「太陽を撃て!」(週刊読売)を連載中。

ガロはエライ。20年間もツブれずにやってきたからエライ。まさに奇跡だ。たくさんの有名なマンガ家やイラストレーターの踏み台にされながらも、よくも清く正しく、そして美しく生き延びてきたものだ。だからエライ。ガロはいつになったらラクになるのだろう。やはり当分の間はエライのだろうか。頑張れ！ガロ!!

えらっしゃい

とりあえず
おビール
とね……
へい
まいどっ

酒だ
酒！
へい
お酒
！

もう酒はだめだよ
ケンちゃん
今日は
帰った方が
いいぜ

やい！
ヨッちゃん
貴様
客に向か
って命令
する気かあ

命令じゃ
ないぜ
からだに
悪いと
言ってん
だい

てやんでえ
ニャロメッ
酒だっ

持って
来なきゃ
オレが
とって
くる

ヨロッ

ガターン

ニャロメッ
酒だっ
酒！

おい
お駒
お駒！
はーい

なー
に
悪いけど
二階に床を
しいてくれ

こいつ
悪酔しち
まったよ
少し
寝かせてから
帰した方がいいな

どうしたん
でしょうね
今日のケンちゃん
変ね
そんなことが
ないと
うちへなんか来な
いんだ　この男
会社でなにか
いやなことがあった
らしいんだ
しきりにボヤいて
いたから

フー

洗面器の用意しとこうかしら
でぇじょうぶだろ

窓を開けて夜風にでもあたりゃすぐに楽になるさ

ゴオー
ガタン
ガタタン
ガトトン
ガタトン
ガタン

ガタタン
ガタタタン
ガタタン
ガタタン

シューーッ
ゴオオー

パキ
パキッ

ゴオー

軌道内通

チャン
チャン
小皿たたいて
ちゃんちきおけさ
おーけーさーー
あ、ほいっと

ちゃん
ちき
ちゃん
ちき
チャーン
チャーン

チャー
チャー
チャー
チャー
チャー
チャー

ウウッ
寒いっ

ヘックション

パキパキッ

ゴォー

パパッ

ゴォー

……
チャーンチキ
チャーンチャーン
チャーンチャーン

ハッ

サッ

まだ中学生になって間もない頃でした

踏切注意

ヨシオの
友達かい
あの子は二階で
寝ているよ
おさけ

その階段を
のぼった
部屋だよ

四日も休校していた
同級のヨッちゃんを
訪ねたのはこの時が
はじめてでした

先生が心配して
一度ようすを
見て来いと
いわれたんだ

オレ
もうすっかり
いいんだけど
学校へ
行くのが
嫌い
なんだ
エヘヘ

ヨシオくんは
学校では
勉強のできない
目立たない
生徒でしたが
…………
部屋には
派手な着物が
何枚かつってあり
少年マガジ

オモチャと
女の人の裸が
のっている
大人の雑誌
なんかが
ごっちゃに
置いて
あり
奇談クラブ
性の

そんな中にいる
ヨシオくんは
なんだか
急に
大人っぽく
見えて
ぼくを
ドギマギ
させるのでした

おや もう お帰り
時々は 遊びに来て やって下さいね

龍
BAR
くろんぼ
バー
今まで 見たことのない 街の風景…… それはジャングル を行く探険者 のような気持ち でした

そんなことが あってから ぼくは ヨシオくんに 少なからず 興味を もつように なったの です
彼は あいかわらず 勉強ぎらいで 目立たない 少年でした

それは
祭の夜の
ことでした
ワッセ ワッセ
ワッセイ
ワッショ
ワッショイ
祭

ピー
ヒョルルル…
ドドーン
ドドーン
ピー
本納
祭禮

まあ
エッチね
ハハハ

本当に
温泉に
連れてって
くれるの
本当だよ

ヨッちゃん
ヨ……
ゴォー

ゴオ
ドーンドド
ドーンダーン
ピーーッ
ピッピーヒャラーラー
ピピイイドードードー
……

だれか
来たんじゃ
ないかね
おかみ
気の
せいよ
ヨシオは
お祭を見に
行ってるし
………

始めて
かいまみた
男と女の
世界………
ぼくの心は
たしかに
顛倒して
いまし
た
大人なんて
汚ない動物は許せない
とも思ったのです

よう
ようケンちゃん
夜店を
見に行こう

いいよ
オレ
一人で
行ってくる
………
じゃな

食事も
とらない
で
今日の
ケンジは
どうしたの
でしょうね
ウーム
ボクの存在は
ああいう
結果に
あるのだと
いう考え
が
堂々
めぐり
して
……
そんな
自分が
なにか
とりかえしの
つかない宿命
みたいなものを
背負っているような
気がしてイヤでイヤで
ならなかったのです
そして
その夜は
ベッドに
入っても
からみあった
白い足が
眼の前に
ちらついて
とうとう明け方まで
まんじりとも
できなかったのです
朝がくると
むしょうに
ヨッちゃん
に
会い
たく
なりました

二人だけの
秘密が
二人を急に
近づけ
たよう
でした

彼は
休んで
いました
きっと
また
学校が
イヤに
なったの
でしょう

それは
しきりと母親に
甘えている
ヨッちゃんでした

ハッハハハハ
チャンチャンチャン
チンチンチャンチャン

チャーチャーチーチーチーチー

へいっ
お銚子
お待ち

あら
ケンちゃん
もう
いいんですか

すみませんせん
奥さん
すっかり
迷惑をかけ
ちまって
なーにね
他人行儀な

おや
ケンちゃん
もう
お帰り?
また
来らぁ
ヨッちゃん

タクシー
呼ぼうか
もう終電は
通っちまっ
たぜ

いや
そこまで
歩いて
拾うさ

END